

TOWISE Ver.5.5.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
システム全般	コマンドパレット	Windows 10 Anniversary Update (Build 1607) をインストールしたPCで「中間のアイコンサイズを使用する」の設定で「大きなアイコン～」の表示モードにしたとき、コマンドアイコンの画像がかすれたように見えていた件を改善しました。
TOWISE CAD	図形基本属性 製図基準図面編集 製図基準図面チェック	基準に「国土省 CAD製図基準 平成28年3月」と「国土省 測量成果電子納品要領 平成28年3月」を追加しました。
TOWISE BASIC GATE	電子納品要領(案)設定	測量要領案に「平成28年 3月 測量成果電子納品要領」を、地籍要領案に「平成28年 4月 地籍基本調査成果電子納品要領[都市部]」と「平成28年 4月 地籍調査成果電子納品要領」を追加しました。
TOWISE BASIC GATE	電納ヘルパー+ を起動	電子納品ツールに「電納ヘルパー+ Ver.8 (平成28年3月版) 」を追加しました。 注意：電納ヘルパー+Ver.8は、2017年1月頃リリースの予定です。
TOWISE BASIC GATE	電納ヘルパー+ へ登録	電子納品要領(案)に「平成28年 3月 測量成果電子納品要領」、「平成28年 4月 地籍基本調査成果電子納品要領[都市部]」、「平成28年 4月 地籍調査成果電子納品要領」を追加しました。 注意：対応する電納ヘルパー+のバージョンは、2017年1月頃リリース予定のVer.8 になります。
TOWISE BASIC GATE	電納ヘルパー+ へ登録	図面ファイル変換形式に「SXF圧縮 (SFZ)」、「SXF圧縮 (P2Z)」を追加しました。 これらの形式は、電子納品要領(案)に「平成28年 3月 測量成果電子納品要領」を指定している場合にのみ指定できます。
TOWISE BASIC GATE	パート図設定	GNSSデータ「GNSS基線」の基線種別に「偏心未計算」を新たに追加しました。
TOWISE BASIC GATE	観測網精度区分	『地籍調査作業規程準則運用基準-別表』(平成28年4月改正版)に合わせて提供初期値を変更しました。
TOWISE BASIC GATE	GUIDER ZERO データのインポート	備考を取得する設定で座標DBシートに測点データを取り込んだとき、取得点数が多い場合に読込先のバインダの起動が遅くなるがあった件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	印刷	特定のデータでベイント（透過部）が印刷されない場合があったことを改善しました。
測量計算	センター交点計算（2等分角）	狭隘（きょうあい）道路の中心線算出に便利な二等辺分角法によるセンター交点計算コマンドを追加しました。
基準点測量共通計算 地籍測量(FG工程編) 街区点・復元測量	地籍-計算条件設定	『地籍調査作業規程準則運用基準-別表』(平成28年4月改正版)に合わせて初期設定に変更しました。 ([地籍図根多角測量]-[図根多角点選点手簿の標識形状]、[地籍図根三角測量]-[厳密網に用いる重量])
基準点測量共通計算 地籍測量(FG工程編) 街区点・復元測量	地籍-計算条件設定	「出荷時設定」ボタンを追加しました。最新の規程に沿って設定されている出荷時の計算条件を取得できます。
基準点測量共通計算	観測記簿	器械・目標高が0.000のとき観測記簿の平均高度角が平均ではなく合計になっていた件を改善しました。 高度角を平均するのは、正反の高度角の値がある場合とし、野帳データベースから観測データが取得できない場合に高度角2を「値なし」とするようにしました(取得できれば、高低角が 0 であっても「値あり」とし、平均計算の対象になります)。補正後a(1及び2)についても、補正が行われない場合を「値なし」としました。「値なし」は、空欄として表現され、Deleteキーによって「値なし」にすることもできます。 既存データについては従来との出力と合わせるために、器械高1と器械高2のどちらかが0で高度角2が0のとき高度角2を「値なし」に、補正数daと補正後aがともに0のとき補正後aを「値なし」にします。もし、高度角2を0のまま平均の対象としたい場合は、当バージョンで該当バインダを開き、0と再度入力していただく必要があります。
基準点測量共通計算	観測記簿作成	高度角2の「値あり、なし」に関して、野帳データベースからの取得状況に応じるよう改善しました。野帳データベースから観測データが取得できれば、高低角が 0 であっても「値あり」とします。 ※観測記簿の高度角2の「値なし」対応関連

TOWISE Ver.5.5.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
基準点測量共通計算	距離計算簿	器械・目標高が0.000の場合、帳票の高低角の欄が空白になっていた件を改善しました。野帳データベースからその方向の観測データが取得できれば、高低角が0であっても出力するようにしました。
地籍測量(CD工程編) 地籍測量(FG工程編) 地籍2000コンバータ 街区点・復元測量	図根点番号自動	地籍開放トラバースパートを編集対象に追加しました。
地籍測量(CD工程編)	図根三角点網図 図根多角点網図 図根多角点選点手簿	地籍開放トラバースパートの作図に対応しました。
地籍測量(FG工程編)	地籍開放トラバース	『地籍調査作業規程準則』(平成28年4月改正版)で、放射法による細部図根測量において「節点1点による開放多角測量」が可能になったため、専用のトラバース計算コマンドを新しく追加しました。
地籍測量(FG工程編)	座標計算簿(放射法)	地籍開放トラバースパートの入力に対応することで、「節点1点による開放多角測量」の計算書出力に対応しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根点成果簿	地籍開放トラバースパートの入力に対応し、また帳票「細部図根点成果簿(開放多角法)」を追加することで、「節点1点による開放多角測量」の計算書出力に対応しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根点成果簿数値データ	地籍開放トラバースパートの出力に対応しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根点配置図	地籍開放トラバースパートの作図に対応しました。
GNSS地形応用 GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	GNSS座標DBシート	RTK間接観測で受信した座標について、入力ソースにRTKファイル名が表示されるように改善しました。
GNSS地形応用 GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	GNSS基線DBシート	間接基線に「重複」基線モードを設定できるようになりました。
GNSS地形応用 GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	GNSS基線DBシート	偏心補正計算基線の解析時間が表示されるように改善しました。(補正元基線と同じ解析時間)
GNSS地形応用 GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	GNSS基線DBシート	間接基線の解析時間が表示されるように改善しました。(起点～終点の観測時間)
GNSS地形応用	既知点整合計算点検計算(筆界点)	『地籍調査作業規程準則運用基準』(平成28年4月改正版)に合わせ、与点に既知点整合計算コマンドで既知点とした整合用既知点以外のマニュアル入力点も入力できるようにしました。
GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	重複基線点検	「重複」基線モードが設定されている重複基線がある場合でも、「点検」基線モードの重複基線は常に入力できるように改善しました。
GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	重複基線点検 環閉合計算	偏心補正計算基線について、入力ソースと解析時間がGNSS基線DBシートと同じ表示になるように改善しました。
GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	重複基線点検 環閉合計算	RTK間接観測受信基線、間接基線について、入力ソースと解析時間の表示がGNSS基線DBシートと同じ表示になるように改善しました。
GNSSスタティック基準点 GNSS RTK基準点	重複基線点検	偏心補正計算基線の重複基線の入力に対応し、偏心補正計算基線の重複点検が行えるようにしました。
GNSSスタティック基準点	電子基準点間閉合	偏心補正計算基線について、入力ソースと解析時間がGNSS基線DBシートと同じ表示になるように改善しました。

TOWISE Ver.5.5.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GNSSスタティック基準点	偏心計算	「対象基線」の選択(本観測、点検測量、全て)を追加し、本観測基線と点検測量基線でそれぞれの偏心要素で計算できるように対応しました。「点検測量」を選択している場合は、基準点点検手簿パートと地籍点検手簿パートから偏心要素が自動取得されます。
GNSSスタティック基準点	偏心計算	TS観測データの自動取得のタイミングを、「求点」入力時から「基線解」または「方位標」入力時になるように改善しました。
GNSSスタティック基準点	GNSS観測記簿	偏心補正計算基線について、受信機情報で設定した備考タイトルが計算書に出力されるように改善しました。
GNSS RTK基準点	RTK観測データ受信	間接観測(1台準同時)に対応されたSKY Controllerの較差チェック機能で設定した最小較差の基線の組み合わせについて、TOWISE側で「優先」基線モードと「重複」基線モードの組み合わせで受信することに対応しました。(「優先」基線モードと「重複」基線モードが設定された重複基線があれば、重複基線点検コマンドではその重複基線のみ参照することができます)
GNSS RTK基準点	間接観測基線作成	間接基線のセッション名に、作成元基線と同じセッション名が設定されるように改善しました。

2016年12月 株式会社 ニコン・トリンプル